■科目名		
社会歯科学		
■英語名		
Social Approach in Dental Health		
■授業形態	■単位数	■開講期
講義・演習	1	5期

■担当教員	■担当教員所属
於保孝彦、山口泰平、長田恵美、西山毅	発達育成歯科学　予防歯科学分野
■連絡先（TEL）	■連絡先（MAIL）
099-275-6180	oho@dent.kagoshima-u.ac.jp

■オフィスアワー

特に時間は指定せず、6F講座研究室で随時対応する。

■キーワード

健康論、歯科医療倫理、歯科医療管理、医療保険制度、歯科医療経済、社会福祉、社会保障、国際歯科保健

■学習目標

１．健康の概念を説明できる。
２．医療保険制度を説明できる。
３．介護保険制度を説明できる。
４．社会福祉制度を説明できる。
５．高齢者・障害者のおかれた社会環境を説明できる。
６．ノーマライゼーションの考え方を説明できる。
７．歯科医療管理の内容を説明できる。
８．医療情報について説明できる。
９．医療需要・供給について説明できる。
10．医療経済を説明できる。

■授業概要

本科目は、歯科医学の社会的適応である歯科医療・口腔保健における様々な問題を人文科学・社会科学的な立場から考究するための原理と方法を取り扱う学問である。歯科医療の基盤となる健康論、医療倫理や歯科医療管理、歯科医療経済、社会保障、社会福祉、歯科医療保険制度などが含まれる。また歯科分野の国際協力についてもふれる。
第１回目に授業の進め方を説明し、各グループ毎のテーマを設定する。２回目以降は各グループの発表、質疑応答の後、教員による補足を行う。

■授業計画

1 健康論、歯科医療倫理	於保
2 歯科医療の質と安全管理	山口
3 歯科医療の需要と供給	西山
4 社会保障制度	山口
5 社会福祉制度	於保
6 介護保険制度	於保
7 医療保険制度	西山
8 国際歯科保健	長田

■予習・復習へのアドバイス

第１講では講義全体のテーマを概説し、講義の進め方、評価方法について解説する。
毎回の授業にあたっては、講義テーマに該当する内容を教科書にて予習しておくこと。
授業では、毎回、その回の内容をまとめたプリントを配付するので、必要事項を適宜プリントに記入し、授業内容の理解に努めること。このプリントと教科書を活用して、よく復習すること。

■教科書

石井拓男ほか編、スタンダード社会歯科学、学建書院

■参考書

・米満正美ほか編、新予防歯科学、医歯薬出版
・厚生の指標、厚生統計協会
・国民衛生の動向、厚生統計協会

■成績の評価基準

講義内容をふまえて、各自でテーマを設定し、調査・分析結果に考察を加えてレポート提出を行う。このレポート評価に出席状況、授業参加態度を加味して総合的に判定する。

■その他